

令和4年度科目等履修生 出願可能科目一覧(前期・通年配当科目)

1. 学部共通科目・人間総合科学科目(教養系科目)

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	ヘルスプロモーション概論	10	2	30	前期	講義	○	○	○	○	教室のキャパシティによる
2	教育と人間	999	2	30	前期	講義	○	○	○	○	教室の収容人数等、授業に支障のない範囲
3	統計リテラシー	若干名	1	15	前期	講義	○	○	○	○	情報処理教室を使用するため履修上限内ならば可
4	韓国文化と言語	3	2	30	前期	講義	○	○	○	○	
5	中国文化と言語	3	2	30	前期	講義	○	○	○	○	
6	グローバル社会と文化	999	2	30	前期	講義	○	○	○	○	教室の収容人数等、授業に支障のない範囲
7	人間関係とコミュニケーションA※看護	5	2	30	前期	講義	○	-	-	-	看護学科を2クラスに分けるので、どちらか一方のみ可とする。

2. 専門科目

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	人体構造学	5	1	30	前期	演習	○	-	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決める
2	人体機能学	2	1	30	前期	演習	○	-	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決める
3	グローバルヘルス	10	1	15	前期	講義	○	○	○	○	教室のキャパシティによる
4	看護学概論Ⅰ	10	1	15	前期	講義	○	○	○	○	教室の収容人数による。高大連携科目として高校生20名程度と、時間割次第では他学科の履修生で多い時は160名程度となるため
5	看護学概論Ⅱ	5名以内	1	15	前期	講義	○	-	-	-	
6	栄養代謝学(看護・理学)	若干名	1	15	前期	講義	○	○	-	-	
7	成人疾病治療論Ⅱ	5	2	30	前期	講義	○	-	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決める
8	老年学(理学 老年医学と合同)	5	1	30	前期	講義	○	-	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決める
9	疫学(PHN)	10	2	30	前期	講義	○	-	-	-	教室のキャパシティによる
10	ヘルスアセスメントⅠ	5	1	30	前期	演習	○	-	-	-	看護師免許を有していること
11	経過別看護援助論	若干名	2	30	前期	講義	○	-	-	-	看護師免許を有していること
12	成人看護援助論Ⅲ	若干名	1	15	前期	講義	○	-	-	-	看護師免許を有していること
13	成人看護援助論Ⅳ	若干名	1	15	前期	講義	○	-	-	-	看護師免許を有していること
14	コンプリメンタリーセラピー	若干名	1	15	前期	講義	○	-	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決める。
15	母性心理社会学	若干名	1	15	前期	講義	○	-	-	-	
16	アドバンスド小児ヘルスケア	若干名	1	15	前期	講義	○	-	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決める
17	看護マネジメント論	999	1	15	前期	講義	○	-	-	-	教室のキャパシティによる
18	リハビリテーション論(社福2年と合同)	若干名	2	30	前期	講義	-	○	-	-	
19	整形外科学	若干名	2	30	前期	講義	-	○	-	-	
20	疼痛の理学療法	若干名	1	15	前期	講義	-	○	-	-	
21	老年医学(看護 老年学と合同)	2	1	30	前期	演習	-	○	-	-	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決める
22	ソーシャルワーク論Ⅲ	10	2	30	前期	講義	-	-	○	-	

1 講師の都合等により、一部集中講義で実施したり開講時期が変更になることがあります。

2 受入人数に「999」と記載してあるものは、原則として受入人数に制限はありませんが、教室の収容人員等、授業に支障のない範囲での受入となります。

3 各学科欄に「○」の記載があるものは、当該学科の配当科目であることを表しています。

4 開講科目の具体的内容については、本学のホームページ(<http://www.uuhw.ac.jp>)にあるシラバス(授業要項)をご覧ください。(令和4年度版は3月末公開予定)

令和4年度科目等履修生 出願可能科目一覧(後期配当科目)

1. 学部共通科目・人間総合科学科目(教養系科目)

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	セーフティプロモーション	10	1	15	後期	講義	○	○	○	○	教室のキャパシティによる
2	科学と創造(理論編)	999	1	15	後期	講義	○	○	○	○	教室の収容人数等、授業に支障のない範囲
3	科学と創造(実践編)	999	1	15	後期	講義	○	○	○	○	教室の収容人数等、授業に支障のない範囲
4	調査と科学的方法	999	1	15	後期	講義	○	○	○	○	教室の収容人数等、授業に支障のない範囲
5	生活と環境	999	2	30	後期	講義	○	○	○	○	教室の収容人数等、授業に支障のない範囲
6	グローバル社会と文化	999	1	15	後期	講義	○	○	○	○	教室の収容人数等、授業に支障のない範囲
7	情報社会と対人援助	10	2	30	後期	講義	○	○	○	○	特に条件なし
8	災害と地域	999	2	30	後期	講義	○	○	○	○	教室のキャパシティによる
9	社会生活と法	10	2	30	後期	講義	○	○	○	○	履修学生数とのバランスによる
10	メディアリテラシー	若干名	2	30	後期	講義	○	○	○	○	全体で1クラスが30名に収まる範囲で可
11	ろう文化と手話	若干名	2	30	後期	講義	○	○	○	○	全体で1クラスが30名に収まる範囲で可
12	人間関係論	5	2	30	後期	講義	○	○	○	○	「人間関係とコミュニケーション」を受講した上で、本講義を受講できる人
13	人間関係とコミュニケーションB ※社・理・栄	5	2	30	後期	講義	-	○	○	○	社会福祉学科の授業のみ、受け入れ可(理学・栄養は合同クラスのため不可)

2. 専門科目

No.	授業科目名	受入人数	単位数	時間数	開講学期	授業形態	看護	理学	社福	栄養	履修の条件
1	公衆衛生学	10	2	30	後期	講義	○	-	-	-	教室のキャパシティによる
2	性とセクシュアリティ	若干名	1	15	後期	講義	○	○	○	○	
3	薬理学(看護)	999	1	15	後期	講義	○	-	-	-	教室のキャパシティによる
4	臨床薬理学(看護)	999	1	15	後期	講義	○	-	-	-	教室のキャパシティによる
5	保健福祉行政論	10	1	15	後期	講義	○	-	-	-	教室のキャパシティによる
6	成人看護援助論Ⅰ	若干名	1	15	後期	講義	○	-	-	-	看護師免許を有していること
7	成人看護援助論Ⅱ	若干名	1	15	後期	講義	○	-	-	-	看護師免許を有していること
8	看護関係法規	999	1	15	後期	講義	○	○	○	○	教室のキャパシティによる
9	災害看護学	若干名	1	15	後期	講義	○	○	○	-	グループワークあり
10	ペリネイタルケア	若干名	1	15	後期	講義	○	○	○	○	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決める
11	女性のヘルスケア	若干名	1	15	後期	講義	○	-	-	-	
12	看護倫理学	5名以内	1	15	後期	講義	○	-	-	-	系統だった授業構成で、最後は事例分析発表会となるため、全回出席が必要。看護師免許のある者
13	看護教育学	5名程度	1	15	後期	講義	○	-	-	-	受入可能だが、グループで進めるため、全回出席が必要
14	看護情報学	999	1	15	後期	講義	○	-	-	-	教室のキャパシティによる
15	理学療法評価学	若干名	1	15	後期	講義	-	○	-	-	
16	基礎運動療法学	10	1	30	後期	演習	-	○	-	-	
17	画像診断学	2	1	15	後期	講義	○	○	○	○	事前に受講目的を確認したうえで受入れ可否を決める
18	スポーツ障害理学療法論	若干名	1	15	後期	講義	-	○	-	-	
19	地域福祉論Ⅰ	10	2	30	後期	講義	-	-	○	-	
20	ソーシャルワーク論Ⅳ	10	2	30	後期	講義	-	-	○	-	
21	薬理学(栄養) ※看護・理学「臨床薬理学」と合同	999	1	15	後期	講義	-	-	-	○	教室のキャパシティによる

1 講師の都合等により、一部集中講義で実施したり開講時期が変更になることがあります。

2 受入人数に「999」と記載してあるものは、原則として受入人数に制限はありませんが、教室の収容人員等、授業に支障のない範囲での受入となります。

3 各学科欄に「○」の記載があるものは、当該学科の配当科目であることを表しています。

4 開講科目の具体的内容については、本学のホームページ(<http://www.uuhw.ac.jp>)にあるシラバス(授業要項)をご覧ください。(令和3年度版は4月末公開予定)